



デジタル戦略推進に向けたグループの態勢強化について ～グループC D T Oの配置及び「デジタル推進委員会」の設置～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、第14次中期経営計画におけるデジタル戦略推進に向けたグループの態勢強化を図るため、2020年4月1日（水）、**グループC D T O**^{※1}を配置するとともに、新たに頭取を委員長とする「**デジタル推進委員会**」を設置します。

グループC D T Oは、デジタル・トランスフォーメーション（以下、「DX」）^{※2}実現に向けたグループ全体のデジタル戦略の統括責任者としての役割を担います。

「デジタル推進委員会」では、経営会議の構成員である全役員及びT&Iイノベーションセンター株式会社の代表者が委員となり、デジタル関連施策の実施状況等を経営陣が適切に把握しながら議論を活性化させていくことで、当行グループのデジタル化を飛躍的に発展させていきます。

また本委員会には、グループC D T Oを部会長とする「**ビジネス部会**」「**オペレーション部会**」の下部組織を置きます。「**ビジネス部会**」ではデジタル技術や情報資源を活用したお客さま向けサービスの創造や高度化の検討を、「**オペレーション部会**」ではR P AやA Iなどを活用した業務効率化や営業店事務のデジタル化の検討をそれぞれ行っていきます。

この他、DX提案制度を創設し、若手行員などから募集したデジタル技術を活用した様々なアイデアを本委員会での施策の検討に活用していきます。

当行は、第14次中期経営計画において、金融機能の深化と地域金融の新たなモデル構築による「**カスタマーエクスペリエンスの向上**」をビジョンに掲げており、今後もデジタル技術を活用して地域金融機関の枠組みにとらわれない新たな取組みを積極的に進めてまいります。

※1 Chief Digital Transformation Officer：最高デジタル・トランスフォーメーション責任者の略。グループC S O（最高企画責任者）が兼務する。

※2 デジタル技術を活用したビジネスモデルの変革のこと。

以 上

【「デジタル推進委員会」体制図】

